

健全育成シリーズ(107)

ボランティア活動を



戦後の日本に、アメリカがまず定着させたかったものは「民主主義とボランティアリズム」であった。青少年赤十字の創設七十五周年記念全国集会におけるアメリカのダフィーさんの講演です。ダフィーさんは、「ボランティアリズム」の普及のためにアメリカ政府から派遣され、各県・各市町村に「奉仕団」を組織し、全国にその普及を図ったことです。そして、いち早くこれに賛同し、通訳その他で協力したのが赤十字だったとのことですが、「食足りて礼節を知る」という古来の諺に違わず、毎日の食べる物にも事欠く貧しい当時の日本では一向に定着しなかったということでした。

ご高齢で上品なダフィーさんの物静かなスピーチ(通訳付き)の端々からは、殺伐たる敗戦直後の日本に、真の民主主義社会を築きその下で他者への本当の優しさや思いやりの心を育てたいという、強い使命感を感じさせられました。併せて、当時の日本人の「心の復興」のために、「豊かな心」が生み出すボランティア活動を、一刻も早く普及させたいという、切なる願いを伺い知ることができました。

ボランティアの語源は、ラテン語の Voluntas(自由な意志 free will) から出ているそうです。あくまでも自らの意志によって、「博愛」の精神に基づき、相手の苦しみを少しでも軽減させるために、いつでも、どこでも、だれにでも手をさしのべるための活動です。

そして、最近になって私達の周りでも盛んにボランティアという言葉が聞かれるようになってきたことは、物心ともに豊かになった社会の反映であり、やっとダフィーさん達の願いが根付いてきたのだと感じます。

しかし、今の子供達を見てみると、社会があまりにも豊かになり過ぎ、子供達が大事にされ過ぎ、かえって「自分だけければ」の考えが強くなっているように感じられます。戦後の貧しさの中の子供達の方が、まだ「助け合い」とか「いたわり合い」があったように思えてしまうのです。

世をあげての飽食の時代。「食満ち溢れて、すなわち、礼節を知らず」となってしまうのでしょうか。

そこで今こそ、青少年にしっかりとボランティアの心を育てることが必要だと思えます。

家庭生活・学校生活において常に他を思いやることの大切さに気づかせること。そして他への働きかけを考え、すぐさま行動に移すことを教えなければと思います。

それにはまず、日常の生活や学校生活で、困っている人や援助を求めている人の存在に気づくことから始めることが大切です。

—— 愛の対義語は冷淡・憎しみではなく、無関心であると言われます。——

次に、自分達の生活をより良くするために、他人に役立てることが多くあることに気づかせたいものです。今の子供達は家庭でも学校でも常に「お客さん」待遇で、自ら汗することが苦手のようです。

さらに、それを実践する方法を自分のこれまで蓄えた知恵を総動員して考えることが肝要です。

そして、自分の自由意志によって行動できた時には、既に「指示待ち人間」からの脱却であり、真の「自立」の証しとなります。さらに、そこで得られた感動体験が次の活動の意欲を生み出します。

このようにボランティア活動は「気づき・考え・実践する」個性開発のための創造的行動として、正に今後学校に導入される「総合的な学習」の理念と合致し、生きる力を育む源と期待されます。

伝言板

大月保健所

大月市大月町花咲1608-3

☎(22)7824

家庭における食中毒予防対策

食中毒というと、とかく町の飲食店や旅館、給食、仕出し施設などで起きていると考えがちですが、山梨県に届け出があった平成十一年中の家庭での食中毒発生件数は五十七件であり、全体の届け出数百七十三件のほぼ三分の一を占めています。この様に家庭での食中毒予防対策も大きな課題であることが分かります。

家庭での食中毒対策は次の三原則が基本となります。

- ①菌をつけない：台所や調理器具などを清潔にし、調理の前には必ず手を洗う習慣をつけましょう。
- ②菌を増やさない：冷蔵庫は十度以下、冷凍庫はマイナス十五度以下に維持し、調理した食品は出来る限り早く食べましょう。
- ③菌を殺す：食べ物には十分に加熱してから食べるようにしましょう。(中心温度七十五度、一分間以上)

「看護の日」ご案内

「看護の心をみんなの心に」

近代看護の創始者フローレンス・ナイチンゲールの生涯を記念し、五月十二日を「看護の日」と制定しました。

この前後、五月七日から十三日を看護週間として、看護についての関心と理解を深めるとともに、看護職員などの就業を促進することを目的に「フェスタ看護」と銘打って県下各地で様々な事業が催されます。

「看護」について一緒に考えてみませんか。

☆第二十一回山梨県看護大会

5月10日(水)午後2時

甲府市総合市民会館

☆いきいき看護写真展

5月7日(日)・13日(土)

JR甲府駅南北通路

☆看護の心普及街頭キャンペーン

5月12日(金)

JR大月駅前・上野原駅前

富士急行赤坂駅前

☆一日看護婦

6月1・7月

管内病院において管内高校二、三年生を対象に一日看護体験